

科目ナンバー	RES-2-004-sn		科目名	群馬の産業と社会II		
教員名	野口 華世		開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	・「群馬の産業と社会I」のつづきである。 ・後期は群馬の主要産業であった養蚕・製糸業(蚕糸業)を中心に、近代以降における本県の歴史を学ぶ。 ・戦前日本一の規模であった中島飛行機に関する歴史も扱う。 ・明治期から現代までを対象時期とする。					
到達目標	・世界遺産に登録された「富岡製糸場と絹産業遺産群」をはじめ、かつて群馬県の主要産業であった蚕糸業の歴史を知る。 ・本県に関する産業とその歴史、さらにはそれらと現代とのつながりを学ぶ。 ・近代の日本史と群馬県との関わり、さらには世界と群馬県との関わりを考える。 ・いまを生きる者として、歴史から現代の群馬県、また未来の群馬県の課題について考察する。 ・群馬の産業や社会の歴史について、自信をもって話したり叙述したりできるようになる。これは様々な社会のなかで有効なツールでもある。 ・上記をふまえ、的確な日本語を用いて群馬の産業と社会について、自分なりに叙述できるようになる、ということが到達目標である。					
「共愛12の力」との対応						
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力
共生のための知識	○	自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力	○	実践的スキル
教授法及び課題のフィードバック方法	・講義を中心に進める。 ・担当者作成のプリント(レジュメ・史料・資料など)を活用する。板書が中心となるので、ノートなどを用意すること。 ・毎回、リアクションペーパー(コメント用紙)を配布し、感想・質問・意見などを書いてもらう。次の授業ではその一部を紹介することによって、学生が互いの意見を知ったり、担当者が質問に答えるなどの振り返りを行い、一方通行になりがちな講義を双方向授業にする。 ・授業に対応した映像を数回鑑賞してもらう。 ・期間途中(前半)に、「群馬」に関する本を図書館で借りて読み、課題を提出するという、図書館との連携課題がある。また受講生の中から希望者を募り、「本のプレゼン」をしてもらう。これらのことを中間まとめの際に行う予定である。 ・期間途中に、授業内容に則した中間課題を提出してもらう。 ・授業をよりよく理解するために、下記の参考文献を準備学習に活用する。					
アクティブラーニング	○	サービスラーニング		課題解決型学修		
受講条件 前提科目	・特になし。 ・「群馬の産業と社会I」を受講していない人も受講は可能である。					
アセスメントポリシー及び評価方法	試験(60%)、中間課題など(20%)、授業への取り組み姿勢を含めた平常点(20%)で総合的に評価する。					
教材	毎回の授業時に、プリント(レジュメ・史料・資料など)を配布するので、指定のテキストは特になし。					
参考図書	・『群馬県史 通史編』群馬県、1989～1992年 ・『図説群馬の歴史』河出書房新社、1989年 ・『史料でよみとく群馬の歴史』山川出版社、2007年・『群馬県の歴史』山川出版社、1997年 ・『群馬県の百年』山川出版社、1989年 ・宮崎俊弥『群馬県農業史』上下2007年～2009年 ・正田喜久『中島飛行機と学徒動員』2011年 ※その他の参考文献は授業でも紹介する。					
内容・スケジュール						
1週目						
授業学修内容	ガイダンス(概要紹介)					
授業外学修内容	シラバスを読んでくる。				時間数	0.5
2週目						
授業学修内容	蚕糸業とは何か					

授業外学修内容	準備学習として「蚕糸業」について既知のことを確認する。振り返りとして授業の内容を復習する。	時間数	1
3週目			
授業学修内容	蚕糸業の歴史 ―古代から近世―		
授業外学修内容	準備学習として「蚕糸業の歴史」について参考文献を参照する。振り返りとして授業の内容を復習する。群馬に関する本を読む。	時間数	1.5
4週目			
授業学修内容	島村の蚕種業 その1「全村蚕種業の村へ」		
授業外学修内容	準備学習として世界遺産に登録された「富岡製糸場と絹遺産群」について確認しておく。振り返りとして授業の内容を復習する。群馬に関する本を読む。	時間数	1.5
5週目			
授業学修内容	島村の蚕種業 その2「島村勸業会社について」		
授業外学修内容	準備学習として島村について参考文献を参照する。振り返りとして授業の内容を復習する。群馬に関する本を読む。	時間数	1.5
6週目			
授業学修内容	養蚕学校の高山社 その1「高山社の設立」		
授業外学修内容	準備学習として世界遺産に登録された「富岡製糸場と絹遺産群」について確認しておく。振り返りとして授業の内容を復習する。群馬に関する本を読む。	時間数	1.5
7週目			
授業学修内容	養蚕学校の高山社 その2「高山社の発展」		
授業外学修内容	準備学習として高山社について参考文献を参照する。振り返りとして授業の内容を復習する。読書課題を作成し、図書館に提出する。	時間数	1.5
8週目			
授業学修内容	中間まとめ全読書課題の紹介「本のプレゼンをしよう」(希望者によるプレゼン)		
授業外学修内容	振り返りとして前半部分の復習をする。希望者はプレゼンを準備し、プレゼンをする。受講者はプレゼンに関するコメントペーパーを提出する。中間課題を作成する。	時間数	1.5
9週目			
授業学修内容	製糸業と3つの形態		
授業外学修内容	準備学習として製糸業とは何か、既知のことを確認しておく。振り返りとして授業の内容を復習する。中間課題を作成する。	時間数	2
10週目			
授業学修内容	群馬の器械製糸		
授業外学修内容	準備学習として群馬の器械製糸としてどんなものがあったか、既知のことを確認しておく。振り返りとして授業の内容を復習する。中間課題を作成し提出する。	時間数	2
11週目			
授業学修内容	組合製糸碓氷社		
授業外学修内容	準備学習として組合製糸についてすでに学んだことを確認しておく。振り返りとして授業の内容を復習する。	時間数	1
12週目			
授業学修内容	組合製糸の動揺 ―大正・昭和期―		
授業外学修内容	準備学習として組合製糸碓氷社について参考文献を参照する。振り返りとして授業の内容を復習する。	時間数	1
13週目			
授業学修内容	中島飛行機の設立		
授業外学修内容	準備学習として中島飛行機について参考文献を参照する。振り返りとして授業の内容を復習する。テストの課題を作成する。	時間数	2
14週目			
授業学修内容	富士重工の設立		
授業外学修内容	準備学習として富士重工について既知のことを確認しておく。振り返りとして授業の内容を復習する。テストの課題を作成する。	時間数	2

15週目			
授業学修内容	近現代群馬の産業の特質 ―講義のまとめ―*以上の授業の順番・内容などは進度・理解度により変更になる場合がある。		
授業外学修内容	テストの課題を作成する。	時間数	2
上記の授業外学修時間の合計		22.5	
その他に必要な自習時間		67.5	

Number	RES-2-004-sn	Subject	Gunma's Industry and Society II		
Name	野口 華世 (Noguchi Hanayo)	Year and Semester	S Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	O - This is the continuation of "Gunma's Industry and Society I".- In the second semester, we will learn the history of this prefecture from the modern era, focusing on silk farming and the silk industry which were Gunma's main industries.- We will also add				